

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。



さいたま市立和土小学校



目指す学校像 一人ひとりがキラリと光る学校

学校教育目標

未来に向かって力強く生きる ひとみ輝く 和土っ子の育成

○やさしい子

- ・自らあいさつする子
- ・豊かにかかわり合う子
- ・相手を理解し、互いに尊重する子

○かしこい子

- ・自ら学ぶ子
- ・友達と協働し、じっくり考える子
- ・自分の考えをもち、自分の言葉で話す子

○たくましい子

- ・何事にも挑戦する子
- ・あきらめずに最後までがんばる子
- ・健康で安全な生活を送る子

■所在地：さいたま市岩槻区黒谷 1 3 5 3 番地 ■電話：048-798-0208

■FAX：048-798-8730 ■交通：東武岩槻駅から国際興業バス「和土」バス停下車徒歩 8 分

01 和土の豊かな自然や文化を知る



1年生の生活科では学区探検。2年生の生活科での町探検。3年生の社会科と総合的な学習の時間において、学校周辺や岩槻区のことについて学びます。学習を通して、田畑の多さや自然林などの自然の豊かさ、篠岡八幡大神社の子ども土俵入りや数多く存在する寺社などから地域の伝統文化と歴史を学んでほしいと考えています。



2年生 町探検

02 体験を通して食の大切さを考える



1・2年生は生活科で「ヨーロッパ野菜」づくりを行います。5年生は総合的な学習の時間で「食」について学びます。その中で「田植え・稲刈り体験」をしています。児童は苗の植え付けや水やり、稲刈りをして、収穫できた野菜や米を食べる活動を通して、自然を相手に食べ物をつくることの大変さや素晴らしさを学び、「食」の大切さを実感してほしいと考えています。



5年生 稲刈り

また、給食の食材を育てる機会や給食で提供される伝統食、海外の料理などの食文化にふれる機会を通して、「食」に対する理解を深めるとともに生産者、調理する方への感謝の心を育てています。

03 心豊かなふれあいを大切にする



本校では平成31年度から令和2年度まで人権教育をテーマに研修を行いました。その一環として、①階段に児童が考えた笑顔になれる言葉を掲示（和土小スマイル階段）②昇降口に各クラスのいじめ防止スローガンを掲示③昇降口前に心のホットコーナーを掲示（月1回テーマに合わせて、自分の目標や友達への感謝などを書く）と校内の人権教育を継続しています。



和土小スマイル階段

また、道徳の学習をはじめとした、人権教育を意識した授業づくりを行っています。さらに「全校遊びほう会」や「縦割り清掃」、縦割り班で学習に取り組む「学びっ子タイム」など異学年交流も進め、相手を理解し、互いに尊重する心を育てています。